

2010年度

科目名	文献講読Ⅱ		
担当教員	犬木 努		
配当	文財2	コード	34260
開期	後期	講時	水曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	英語文献の講読により欧米諸国(英語圏)の考古学の研究状況を学ぶ		
目的と概要	日本では考古学は歴史学の一部であるのに対して、アメリカでは考古学は人類学の一部である。一口に考古学といっても国によって様々な特徴がある。本講義では英語文献を輪読し、異国の考古学の方法論や分析手法についての基礎的な知識を習得するとともに、日本考古学の現状を考える手がかりとする。		
成績評価法	(1)平常点、(2)授業中の英訳の正確さ、(3)学年末の筆記試験の点数によって評価をおこなう。		
テキスト	授業時にプリント(テキスト)を配布する。 原則として『プログレッシブ英和中辞典』小学館を購入・使用のこと(※ただし、下記辞書であれば代替可)。		
参考書	授業中に適宜指示する。		
履修に当たっての注意・助言	『プログレッシブ英和中辞典』を購入し、毎回持参のこと。ただし、同レベルの辞書(旺文社『新英和中辞典』、三省堂『グランドコンサイス英和辞典』)であれば代替可。なお、電子辞書の持ち込みは認めない。		
講義計画			
Colin Renfrew、Paul Bahn編、Archaeology The Key Concepts」を読み進めていく。 事前に訳出箇所を割り当て、受講生全員に毎回、担当箇所を訳してもらう。			
<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学を目指す学生はぜひ受講されたい。 ・辞書は『プログレッシブ英和中辞典』(小学館)、『新英和中辞典』(旺文社)、『グランドコンサイス英和辞典』(三省堂)のいずれかを使用すること。講義時には毎回必ず持参すること。 ・講義中の電子辞書使用は不可とする。 			